

勤務条件・福利厚生等

勤務条件（知事部局の例）

●勤務時間 休日

勤務時間は、1週間平均で38時間45分です。土・日曜日、祝日、年末年始は原則として休みです。（交替制勤務が必要とされる職場については、週休日に相当する日が別に定められます。）

●休 暇

年間20日の年次有給休暇が付与され、時間単位での取得も可能です。
また、夏季休暇、傷病による病欠休暇、結婚などのための特別休暇や介護休暇、子育て部分休暇、育児休業制度もあります。（P9参照）

●初 任 給

Ⅰ類	修士卒	199,900円	薬剤師	大学6年制卒	212,100円
	大学卒	187,200円	獣医師	大学6年制卒	242,100円 (注1)
Ⅱ類	大学卒	183,900円	福祉	大学卒	187,200円
	短大卒	167,400円	保健師	大学卒	213,800円
Ⅲ類	短大卒	164,700円	(注1) 初任給調整手当を含めた月額。初任給調整手当は、月額30,000円を超えない範囲の額を、採用の日から15年以内の期間、1年経過毎に額を減じて支給します。		
	高校卒	153,900円			

※表は令和2年4月1日時点の初任給（給料月額）の一例です。配属される所属及び従事する業務によって異なる場合があります。

（例：食肉衛生検査所で、と畜検査業務などに従事する獣医師の場合、上記初任給に給料の調整額20,000円が加算されます。）

※上記以外の学歴や職歴などがある場合には、一定の基準により決定されます。

※地域手当・扶養手当・通勤手当・住居手当・特殊勤務手当などがその人の条件に応じて支給され、さらに期末手当・勤勉手当が支給されます。

福利厚生（知事部局の例）

●給付・貸付制度

病気・出産などのときは種々の給付が受けられます。また、住宅の取得などで資金が必要な場合は貸付制度が利用できます。

●健康管理

定期健康診断、人間ドック、メンタルヘルス相談などを実施しています。

●厚生活動

職員の親睦を目的に球技大会（ソフトボール・硬式テニス・卓球）や勤務する地域ごとの親睦活動などを実施しています。

●サークル活動

野球、サッカー、スキー、馬術などの運動系や、囲碁、将棋、茶道などの文化系の活動があります。

メンター制度（知事部局の例）

新規採用職員が、様々な不安を解消・緩和し、円滑な県庁生活を送れるよう、メンター制度を実施しています。この制度は、職種や職場が異なる複数の先輩職員（メンター）と新規採用職員（メンティ）でグループを作り、概ね月1回のペースで、面談やメール等を通じた助言や相談の機会を設けるものです。

仕事の進め方に限らず、余暇活動やライフプランなど幅広く相談ができます。

研修制度（知事部局の例）

充実の研修制度で、本人のやる気を積極的にバックアップします

入庁した日の翌日から新規採用職員研修が始まり、職員としての志や心構え、基礎知識を身に付けます。また、現場の声を聴き、実践することの大切さを理解するため、福祉施設等での体験研修もあります。さらに、県政の課題を設定し、政策を提案する課題研究型のグループ演習を通して、県民の視点に立った姿勢を養うとともに、協調性や仕事の進め方を学びます。

その後も、勤務年数や役職に応じて、多くの研修機会を用意しているほか、個々の実務スキルやコミュニケーション能力を高めるための研修も数多くあります。

職員一人ひとりがより質の高い行政を担っていけるよう、充実した研修でサポートします。



▲新規採用職員研修でのグループ演習



Q&A

各試験の募集職種及び人数はいつ頃わかりますか？

募集職種及び募集人数は、各試験の「受験案内」等でお知らせしています。案内の配布日等詳しくは13～14ページをご覧ください。

なお、9月実施の選考審査については4月27日（月）に公表します。

採用試験の受験資格に学歴は必要ですか？

Ⅰ類・Ⅱ類・Ⅲ類試験の受験資格は年齢のみで、学歴は必要ありません。その他の試験・選考審査の受験資格は、年齢の他に学歴や職歴・免許・資格等を必要とします。なお、「Ⅰ類（大学卒業程度）」などとあるのは、試験問題の難易度を示すものです。

障害者が受験するに当たって、配慮を申し出ることはできますか？

受験時に何らかの配慮を希望する場合は、申込みの際に記載して申し出ることができます。具体的にどのような配慮が提供できるかは個別に検討いたします。

また、障害者手帳等をお持ちの方は、障害者を対象とした職員採用選考審査に申し込むこともできます。

性別や出身地等による有利・不利はありませんか？

採用試験は、地方公務員法の平等取扱の原則に基づき実施しています。男女の別や県外・県内出身の別などによって、有利・不利が生じることはありません。

試験の併願はできますか？

受験資格に該当し、試験日が異なる試験であれば、複数受験することも可能です。

第1次試験は、どのような服装で受験したらよいですか？

第1次試験は、5月上旬～9月下旬の暑い時期に実施します。あなたの本領を発揮しやすい身軽な服装で受験してください。

最終合格すると必ず採用されますか？

群馬県の場合、合格者は例年ほぼ全員採用されています。しかし、試験に合格しても採用されない場合があります。

配属先はどのように決まるのですか？

配属先は、本人の希望や適性、能力などを考慮して決定されます。そのため、本人の希望どおりにならないこともあります。

採用後は、2～5年くらいのサイクルで職場を異動します。また、毎年、異動について希望調査を行い、本人の希望を尊重するような配慮がされています。

インターンシップは行っていますか？

群馬県では、学生の就業意識の向上を図るとともに、県行政の魅力ややりがいを積極的に伝えることを目的として、インターンシップを実施しています。

募集時期や実施方法は職種によって異なる場合がありますので、希望される方は、群馬県総務部人事課（TEL027-897-2658）へお問い合わせください。